

## SDGs達成に向けた取組チェックリスト

## 【基本的な事項】

- 期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。
- 期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・ 労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	昇進、福利厚生などの雇用条件で、差別しない体制を構築する。					○			○	○						○		
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	ハラスメントの相談窓口を設置する。					○			○								○	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	長時間労働是正のため、労働時間管理体制、勤務体制の整備、対応を行っている。								○									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	外国人技能実習生の外国人労働者への適切な待遇や労働環境の整備を行っている。				○			○	○									
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	従業員向けの労働安全講習会を実施する。			○				○										
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	ストレスチェックを活用し、従業員のメンタルヘルスに対応した規定を整備する。		○															
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	多様な人材が活躍できる社内制度を設けている。				○			○	○									
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会			○						○									
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済				○					○	○								
	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済								○		○								
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	廃棄物の種類、量を把握し、削減のための計画を策定している。										○	○	○	○				

12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	省エネ診断を受け、その結果に踏まえた省エネ計画を策定している。					○				○				
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	温室効果ガス排出量を把握し、削減のための計画を策定している。					○				○	○			
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	法令で規定されている有害化学物質を把握し、削減のための計画を策定している。		○		○				○	○				
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	環境に配慮した製品の提供を通じて生物多様性保全に配慮している。				○							○		
環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境					○									
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境			○		○	○				○	○	○	○	
	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境										○				
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境					○					○				
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境										○	○	○	○	
	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境					○				○	○	○	○	○	
	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	汚職、贈収賄禁止等を含む行動規範の整備をしている。												○	
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	不正競争行為を含む行動範囲の整備をしている。												○	
	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	商品開発における特許侵害調査を実施する。					○	○							
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	個人情報に対する基本方針を定めて公表するとともに体制を整備する。												○	
公正な 事業慣行	【紛争糾結】 ・紛争糾結を取り扱っていないことを確認している	応用	社会													○	
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会					○		○		○	○	○	○	○	
	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	製品使用時に想定されるリスクを洗い出し、対策を行う。		○							○				
	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	顧客からのクレーム対応など、品質を保証する仕組みを構築する。							○						
	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境						○				○	○	○	○	
製品・ サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	製品使用時に想定されるリスクを洗い出し、対策を行う。		○						○					
	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	顧客からのクレーム対応など、品質を保証する仕組みを構築する。					○								
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境						○				○	○	○	○	



#### 【その他独自に行っている取組】